道央ブロックチーム／練習コート情報

**今シーズンも茨戸川緑地～特設練習コート利用を２０１９年1月5日（日）より開始します。**

この施設は茨戸川緑地を委託管理する㈱北海道造園コンサルタント様の協力で

道央ブロックが共同運営するものです。施設管理をすべて同社へ依頼し道央より用具を

提供致します。使用料はチーム負担となりますのでご理解ください。利用は道央チーム優先で受け付けます。別途一般体験と小学生も利用ができます。全て事前予約となります。

■期間：　チーム：体験利用希望者個人とも　土日祝祭日、事前申請があれば平日も調整します。

1. **前期／1月5日より、サッポロオープン前1月19日まで**　 開門８：００～終了１６：００

　　　　　1月1２日、1月25～26日は、雪合戦大会使用の為、利用できません。

　　　　　※1月11日、13日は可能です。

1. **後期／2月１日より、昭和新山国際雪合戦前2月1６日まで**
2. **その他／2月17日以降～2月24日まで**　（2月22-24日は小学生チーム利用可能）

使用開始時間　【１】午前の部　　9:00～12:30　（集合受付準備時間は　8:00より）

　　　　　　　　　【２】午後の部　 12:30～16:00 （受付準備時間は12:00より）

 ※終日希望する利用者は該当チームの承諾があれば終日滞在は可能です。

■申し込み方法　／　道央ブロック事務局メールで受け付けます。チーム単位。個人も可

**yukigassen@branch.co.jp**

●利用希望日●代表者●連絡先を記載の上、お申し込みください。

　**※空きがある場合は前日まで受け付けます**

**【申し込み受付期間　（１）2018年12月16日から12月23日中まで】**

**【申し込み受付期間　（２）2019年1月1４日から27日まで。】**

**【申し込み受付期間　（３）2月7日から17日まで。】**

（３）２月22日‐24日は昭和新山国際雪合戦大会の為、

**小学生チームの利用**ができます。【申し込みは上記まで】

１



２

【受　付】　**相互利用にご協力ください。**

開場／８：００～　終了１６：００

■利用者1名ごと、もしくは**チームでまとめても可です。受付はプレハブ内で先に済ませてください。**

●利用者名簿に氏名記入　領収証を発行します。まとめて必要な場合は申し出ください。

●用具の使用説明はしますが基本指導はありません。

●施設側の不備によるケガの場合のみ保険適用になります。

基本は自己責任を了承の上、ご了承ください。

●プレハブ内は暖房あり、休憩で持ち込み飲食も可能です。**ゴミは持ち帰り厳守してください。**

1. この会場は茨戸川緑地管理会社様の御厚意で契約し

会場施設借用、除雪体制、電源光熱供給をいただいています。

1. １回使用料お一人500円（小学生100円）とさせていただきます。
2. 雪合戦チーム優先で2コート、体験コート1コート常設します。

プレハブ側のコートは一般の体験者、小学生が入る場合があります。体験者小学生がいない場合は3コート利用できます。

1. 会場の設営、会場の撤去には、ご利用の方がご協力いただける事を利用条件とさせていただきます。（小学生チームは除外）
2. 1コート複数チームの活用をお願いする場合があります。

個人での利用者の場合は合同でお願いします。当日もコートが空いている場合は可です。

1. 喫煙場所指定とさせていただきます。※

ポイ捨て厳禁です。携帯灰皿をご使用ください。ペット缶などへの灰皿代用、投棄は厳禁

1. 飲食は可能ですがゴミは必ず各自お持ち帰りください。
2. トイレは管理練にあります。（約100m）管理連での休憩、飲食も可能です。

緊急連絡先　　　　道央事務局　山田　090　9430　9380

管理スタッフ　　　管理事務所　011‐778‐5751

３

【会場設営手順】　利用チームはご協力ください。（小学生チーム除外）

・シェルターは常設です。除雪は重機でしてくれますが、シェルター周りなど細かい所は協力をお願いします。

1. コートライン引き

●タテ・ライン(赤)　エンドライン2本、バックライン2本

※センターは都度シェルター間をつなぎます。ロープはセンターシェルターへ収納

●横ライン（青）　サイドライン用　6本

以上をマーキング用のポールに巻きつけてあるラインを対面のポールのロープにつなぎます。

この時、片方にゴムバンドロープがついていますので、テンションが加わりピンと張る事が出来ます。

1. シェルターを配置の場合　（基本は常設してありますので動かさないでください）

**・センターシェルター**　　２個を横置き　センターライン5Mが中心のポイント

　**・１シェル**　　　　　　センターから４mサイドから3ｍのポイントが

シェルターの左下の角になる

**・２シェル**　　　　　　　バックラインから2ｍ、サイドラインから2ｍのポイントが

　　　　　　　　　　　シェルターの右下の角になる

**・シャトー**　　　　　　エンドラインのセンター（5ｍ）から2ｍが

シェルターのセンター　　目安で可

　**・上のふた**　天板をセットする。　　　続く。

1. フラッグポールを設置　　現物確認　フラッグをポールに付け、立てる

　　　　　　　　　　　　バックラインセンター、から2ｍ（2シェル延長線上）

以上でコートは完成

1. 雪球テントの立ち上げ　　　※あらかじめセットされた状態の足を上げ、テントを立てます。

　　　　　　　　　　　　　前方透明幕を覆う　換気注意

1. 雪球用の雪を確保　　　　 ※最初にテントに半分くらい管理の方で入れてくれます。
2. ブライトヒーター　を着火　　　雪を温める　　スコップで撹拌　　必ず大人が行ってください。

　　　　　　　　　　プレハブから電源コード（黄色）を配線してください。雪、雨の時は

　　　　　　　　　　コンセントの接続部分を濡れないように注意してください。

1. 雪球製造機　井形の土台をセット　　上に雪球製造機を並べる

４

■片付け　基本午後後半チームの協力でお願いします（小学生チームは除く）

　　　・シェルターは置きっぱなしです。

　　　●指定側のゴムバンドフックを取り、反対側へロープを巻き取り、

置石のポールに縛り付けます。（ポールに緑のヒモがついています）

長辺縦ラインは赤で　横ラインは青　巻き取りをポールに巻きつける

　　　・雪球製造機を温めて　雪を落としプレハブ内へ収納　（ブラシホウキ2本あります）

　　　・ブライトヒーターを停める　しばらく熱いので注意してください。

1. ▼プレハブの中に入れるもの

●雪球製造機　●ヘルメット　●ブライトヒーター

●除雪器具　ママさんダンプ、スコップ

●ソリ　　　●雪球テント横幕

　　　▼外に置くもの

1. プレハブに隣接でブルーシートを引き雪球ケースを積み重ね

ブルーシートで囲み、井形土台をウエイトとして上に乗せてください。屋外に積み重ねで可

1. 雪球テント足を折って寝かせる　骨組み天幕はそのまま　横幕は巻き上げる。
2. ポイントのポールのラインは雪に埋もれないようにポールに付属のヒモで巻き付けてください。

【注意】火器の取り扱いについて

　　昨シーズン、ジェットヒーター（ブライトヒーター）の使用でクレーム発生しています。

●ヒーターにスコップで雪を直接つけてとかすことは禁止とします。

●必ず、ヒーターの加熱部分から30ｃｍは離してください。

●ヒーターのスイッチはマメにＯＦＦしてください。

●雪球テント内、換気を充分行ってください。